

化学物質等安全データシート

整理番号 nichiriu-1

作成日：2017年9月8日

1. 化学物質及び会社情報

製品名： 有機入り化成肥料 8-6-5-3
使用上の制限： 肥料
会社名： 全国農業協同組合連合会
担当部署： 肥料農薬部
住所： 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号： 03-6271-8285
FAX 番号： 03-5218-2536
電子メールアドレス： zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先： 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外

自然発火性固体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外

急性毒性（経皮） : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

目に対する重篤な損傷・目刺激性 : 区分 2A-2B（ただし尿素として）

環境に対する有害性

水生環境急性有害性 : 区分外

水生環境慢性有害性 : 区分外



絵表示又はシンボル :

注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : 皮膚刺激・目刺激

注意書き

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
保護眼鏡、呼吸用保護具、保護面、保護手袋、保護衣を着用すること。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
ばく露又はその懸念がある場合：医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
眼の刺激がある時は、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。

【保管】

直射日光を避け、容器を密閉して冷暗所に保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」又は「分類できない」である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量

| 内容成分 (化学名又は、慣用名) | 含有量 【wt%】 | 化学式 | CAS No. |
|---------------------|--------------|-----|---------|
|---------------------|--------------|-----|---------|

| | | | |
|------------------------|-----|---|-----------|
| 有機質肥料 | 60% | — | — |
| 尿素 | 6% | (NH ₂) ₂ CO | 57-13-6 |
| 硫酸アンモニア | 8% | (NH ₄) ₂ SO ₄ | 7783-20-2 |
| 第一リン酸アンモニウム | 14% | NH ₄ H ₂ PO ₄ | 7722-76-1 |
| 硫酸カリウム | 8% | K ₂ SO ₄ | 7778-80-5 |
| 軽焼マグネシウム (酸化マグネシウム) | 4% | MgO | 1309-48-4 |

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる
気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を速やかに、流水又はシャワーで洗うこと。
皮膚刺激がある時は、医師の処置を受けること。
- 目に入った場合 : 水で15分以上注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて
容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。
気分が悪い時は、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ時は、大量の水を飲ませ吐かせる。
気分が悪い時は、医師の治療を受けること。
- 予想される急性症状及び遅発性症状：情報なし

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は難燃性である。
周辺火災に応じた消火剤を使用すること。
散水、噴霧水、泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤、乾燥砂
- 使ってはならない消火剤：特になし
- 特有の危険有害性 : 火災によって有害なガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
風上から消火活動をする。
環境に影響を出さないよう、できるだけ流出を防止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- : 漏洩区域は、関係者以外の立入りを禁止する。
- 漏洩エリア内に立入る時は、保護具を着用する。
- 風上から作業し、粉じん、蒸気、ガスなどを吸入しない。
- 粉じんが飛散する場合は、水噴霧し飛散を抑える。
- 密閉された場所に立入る時は、事前に換気する。

環境に対する注意事項 : 河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。
海上で薬剤を使用する場合は、運輸省令の規定に適合すること。

回収、中和 : 漏洩物を掃き集め、密閉できる空容器に回収する。
漏洩物が飛散する場合は、水を散布し湿らしてから回収する。
回収した漏洩物は、後で産業廃棄物として適正に処分廃棄する。
後処理として、漏洩場所は大量の水を用いて洗い流す。

封じ込め及び浄化の方法・機材

- : 危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 粉じんの発生を防止する。
- 局所排気・全体換気 : 必要に応じて、局所排気又は全体換気を行なう。
- 安全取扱い注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取扱わない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗う。

接触回避 : 湿気、水、高温体との接触を避ける。

保管

- 技術的対策 : 保管場所は、製品が汚染されないよう清潔にする。
- 保管条件 : 直射日光や高温高湿を避ける。
なるべく乾燥した場所に保管する。
容器を密閉して冷暗所に保管する。
混触危険物質、食料、飼料から離して保管する。
- 混触危険物質 : 特になし
- 容器包装材料 : ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）：

ACGIH TLV-TWA 250mg/m³（酸化マグネシウムとして）

設備対策：この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
粉じんが発生するときは換気装置を設置する。

保護具

呼吸器の保護具：呼吸器保護具（防塵マスクを着用する）
手の保護具：保護手袋を着用する。
眼の保護具：保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）を着用する。
皮膚及び身体の保護具：長袖作業衣を着用する。
必要に応じて保護面、保護長靴を着用する。
衛生対策：この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。
取扱い後はよく手を洗う。

9.物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色など：こげ茶の丸粒状

臭い：黒糖に似た匂い
pH：6.0～7.0
融点：データなし
沸点：データなし
引火点：難燃性
爆発範囲：難燃性
蒸気圧：データなし
蒸気密度（空気 = 1）：データなし
比重（密度）：データなし
溶解度：水に可溶
オクタノール/水分配係数：データなし
自然発火温度：データなし
分解温度：データなし
粘度：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：通常取扱条件において安定である。
危険有害反応可能性：特になし
避けるべき条件：熱・湿気
混触危険物質：強酸化剤、強酸性物質、強アルカリ性物質
危険有害な分解生成物：アンモニア（ただし常温では発生しない）

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口 区分外
経皮 データがないので分類できない。
吸入 データがないので分類できない。

皮膚腐食性・刺激性 : データがないので分類できない。

眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 区分2A・2B (ただし尿素として)

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データがないため分類できない。

生殖細胞変異原性 : データがないため分類できない。

発がん性 : IARC、ACGIH、NTP、EPAに記載がないことから、分類できないとした。

生殖毒性 : データがないので分類できない。

特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) : データ不足のため分類できない。

特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) : データ不足のため分類できない。

吸引力呼吸器有害性 : データがないため分類できない。

12.環境影響情報

水生環境急性有害性 : 区分外
水生環境慢性有害性 : 区分外

13.廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を交付して廃棄物処理を委託する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装 : 容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14.輸送上の注意

国内規制 (適用法令)

陸上規制 : 規制なし
海上規制 : 規制なし
航空規制 : 規制なし
国連番号 : 非該当
国連分類 : 非該当
品名 : 非該当
海洋汚染物質 : 非該当

特別の安全対策 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、

荷崩れの防止を確実に行う。
食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
重量物を上積みしない。

15. 適用法令

| | |
|-------------------|--------|
| 肥料取締法 | : 化成肥料 |
| 労働安全衛生法 | : 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法 | : 非該当 |
| 消防法 | : 非該当 |
| 化学物質管理促進法(PRTR 法) | : 非該当 |
| 船舶安全法 | : 非該当 |
| 航空法 | : 非該当 |

16. その他の情報

参考文献 :

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| 14303 の化学商品 | 化学工業日報社 |
| GHS 分類結果データベース | nite (独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP |
| GHS モデル MSDS 情報 | 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP |

このデータは作成の時点における知見によるものですが、必ずしも十分ではありませんし、何ら保証をなすものではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

本 SDS は、下記株式会社ニチリウ永瀬の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 : 株式会社ニチリウ永瀬
福岡県福岡市博多区博多駅東 1 丁目 1 4-3
電話番号 : 092-433-5656
FAX 番号 : 092-433-1010